



クローズアップ
CLOSE UP

表現の可能性を考える

アーツ前橋で開催中の企画展「表現の生態系 世界との関係をつくりかえる」。このギャラリーツアーを12月15日に行いました。参加者は学芸員の解説を聞き、作品が生まれた背景を想像しながら鑑賞。表現が持つ可能性を考えました。同展は1月13日(月)まで開催しています。



日本の文化で国際交流

12月7日、永明公民館で茶道体験教室を開催。本市のホストタウン相手国、ベラルーシ共和国のトランポリン選手と小学生が交流しました。茶道には選手と小学生、2人1組で挑戦。慣れない所作に戸惑いながらも、お互い心を込めて振る舞ったお茶で交流を深めました。



ラグビー通じ人権学ぶ

12月13日、荒砥中でスポーツ人権教室を開催しました。全校生徒に向けて、ラグビーチーム・パナソニックワイルドナイツの元選手・三宅敬さんと、デフラグビー（聴覚障害者によるラグビー）日本代表・大塚貴之さんが講演。チームワークや意思疎通の大切さを伝えました。

いきいき
まえばし人
第72回成人祝企画運営委員会委員長
山田康平さん、20歳
泉沢町

みんなが楽しめる成人祝を目指して

令和初の成人祝まであと少し。山田さんは、式の企画や運営に携わる企画運営委員会をまとめている。

「立候補して委員長になりました。昨年先輩がやっていたのと周りからの勧めもあり、やってみようかなと思って」

8月から始まった委員会。市内各中学校の卒業生25人が集まり、式のアトラクションなどのアイデアを出し合っている。

「今回の式で大切にしたいことは、みんなが参加できるものにするということ。自分たちの世代が絶対に知っている曲を使うとか、みんなが楽しめるものを考えています」

同学年が集まる委員会。刺激を受けることも多いそう。

「考え方やメンバーの人間脈に驚くことが多いです。最初は緊張しましたが、今では楽しく活動できています」

式当日は委員会代表あいさつの大役を担う山田さん。大勢の前で話すのは慣れていないながらも「さすがに何千人もの前で考えると緊張します。一番緊張するのはあいさつかも」と照れ笑い。

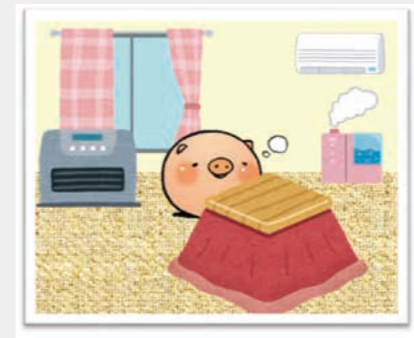
「残りの期間、参加者みんなが楽しめる、新たな時代に向けた明るい式になるように、全力で頑張りたいです」

目前に迫る式。山田さんの力強い決意が式を成功に導く。



eco活!
まえばし
クールチョイス通信

Vol.5
環境政策課
☎ 027-898-6292



- エアコン**
暖房時は風向きを「下」に設定します
- ストーブ、ヒーターなど**
冷えやすい窓際を背にして配置し空気を効率よく循環させます
- 加湿器**
湿度を上げることで同じ気温でもより温かく感じます
- こたつ**
少ない消費電力で、効果的に足元を温めることができます

地球温暖化防止のため、環境にやさしい行動や製品を賢く選ぶ「クールチョイス」。このコーナーでは、いつもの生活をエコに、お得に変えるヒントをお届けします。今回のテーマは「冬の省エネ」です。

冬は一年のうちで最もエネルギーを消費する季節。だからこそ、暖房器具を賢く使うことが大切です。

消費エネルギー量は暖房器具によって異なります。こたつは少ない電力で足元を温められ、複数人が一度に暖を取れるなど、暖房費の節約につながります。また、エアコンやヒーターを使用する際は風向きを下に設定するなどして空気の循環を促すことで、暖房の効率が上がります。

空気が乾燥する冬は、部屋の湿度を40%から60%を目安に保つようにしましょう。部屋の湿度を上げると、同じ室温の乾燥した部屋よりも体感温度が上昇し、暖かく過ごせます。空気の乾燥を防ぐことは、インフルエンザや風邪予防、肌の乾燥対策にも。省エネをしながら、冷えや風邪に負けない健康的な毎日を過ごしましょう。